

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年3月15日

事業所名 こどもサポート はるかぜ

保護者等数(児童数) 17(19) 回収数 12 割合 70 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1	1	・お部屋の中に雨でも楽しめる様に、つり輪やうんていの遊具があって子どもも喜んで、とても良い。	・中央フロアーにテーブルを配置しておりますが、活動内容によって撤収したりと工夫しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	4	1	・日頃、何名の利用児童に対して職員の配置数が分からないので教えて欲しいです。 ・分かりません。	・10名以下に対して、2名以上の配置となります。 ・専門性を高めながら、より一層の支援を目指して参ります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	4		・分かりません。	・しっかりと物理的バリアーを見極め、安全に過ごしやすい配慮を整えていきたいと思っております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9	2	1	・分からない。	・お子さまの「楽しみながら」を軸として、子ども連向士の関係性を重要視しております。エンパワメント方針に基づき引き続きよい支援を目指します。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7	5		・土曜日の利用時に、公園の利用もあってプログラムも色々工夫されてよい。 ・毎週違う活動や公園等で、とても工夫されていると思っております。 ・分かりません。	・個性を活かす活動を行い、お子さまの興味関心の広がりから自立に向けて成長できるよう創意工夫を重ねていきたいと思っております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	7	2	・コロナ禍なので仕方ないことだと思います。	・障害の有無に関わらず、多様な交流が生まれる事業所を目指しております。特に地域の方々との交流を積極的に行っていきたいと思っております。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	2			・より分かりやすい伝達方法により、保護者さまも十分な連携を図っていきたいと思っております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	3			・挑戦したこと、できたことを十分に認めながら、保護者さまともより連携を重ねていきたいと思っております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	4	2	・面談に参加できない。 ・コロナの為、未	・ご自宅で過ごす時とは少し違った顔を見せる時もあるようです。より一層保護者様と連携を重ねていきたいと思っております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	5	・コロナの為、未	・感染症対策を講じたうえで、情報交換・活動報告・支援方針・ご家族さま同士の交流等を図り連携を強化していきたいと思っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	5	1		・ご意見をいただきやすい、環境を作りながら適切なご対応ができるよう努めていきたいと思っております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	2	1		・各ご家庭状況に沿った分かりやすい情報伝達方法を、工夫していきたいと思っております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	6	3	・せっかくのHP、ブログも更新が止まっているので、事業所の負担にならない程度で子ども連の活動の様子を見て見たいです。 ・分かりません。	・お子さまをはじめとする、保護者さまにも日々の活動、予定が十分に伝わるよう積極的な情報発信に努めていきたいと思っております。
14 個人情報に十分注意しているか	9	3			・プライバシーポリシーを遵守し、安心して通所できる事業所作りを目指していきたいと思っております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	6	1	・分かりません。	・マニュアル策定内容や資料を必要に応じて配布し、保護者さまと連携を重ねていきたいと思っております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	6		・分からない(2)	・災害時の緊急の対応方法も周知を行い、事業所内においても訓練を重ね非常時に備えていきたいと思っております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12			・年上のお兄ちゃん達が一緒に遊んだり、面倒をみてくれるので楽しく通所している。 ・時々行きたくない日もあるようですが、行けば楽しんで帰ってきます。	・お子さま自身の主体性を育み、生き生きとした成長をお手伝いさせていただければと思っております。
	18 事業所の支援に満足しているか	9	3		・困り事を相談すると、親身になって話を聞いてくれる助言をいただけて助かります。	・将来の自立を見据え、十分な自己尊敬のもと多様なことに挑戦できる力を育むことができればとスタッフ一同邁進いたします。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。